

2025年度 ^{アイム}I/Mクラフト 会員募集中

I/Mクラフト(市立伊丹ミュージアムクラフト愛好会)は、市立伊丹ミュージアムでクラフトに親しみ、ものづくりを愛する人々が親睦を深める愛好会です。

会員特典 ※は会員証の提示が必要

- クラフトフェア(I/Mクラフト会員展)にご出品いただけます。(例年秋頃開催)
- クラフトフェア出品作品を通常価格の90%でご購入いただけます。※
- 伊丹郷町クラフトショップのクラフト作品を、通常価格の90%でご購入いただけます。※(一部対象除外品あり)セール開催時には、さらにお得な価格でご購入いただけます。(会員様向けの先行セールも開催!)
- 一般会員と家族会員、学生会員には、指定の実技講座(★)の受講の際に使える1,000円券を進呈します。
 - ・一般会員および学生会員 1人1枚
 - ・家族会員 1家族2枚(1講座につき1枚使用可能)
- 講座によって受講可能年齢が異なります。
- 会員同士の交流会を開催。他の会員との交流や情報交換の機会もあります。
- 市立伊丹ミュージアム主催の有料展観覧料が団体料金となります。※
- I/Mクラフト交流事業や工芸美術等の実技講座等の各種情報をご案内します。

★夏休み1日クラフト教室や特別講座、ワークショップ等は対象外です。

年会費

- | | |
|-------------------|-----------|
| (1) 一般会員 | 年額 2,000円 |
| (2) 家族会員(同一世帯の家族) | 年額 3,000円 |
| (3) 学生会員(高校生～大学生) | 年額 1,000円 |
| (4) ジュニア会員(中学生以下) | 無料 |

※有効期限は、入金日からその日の属する年度末(3月31日)までです。一度納入した会費は返金できません。

講座のない日に復習できる自習システム

市立伊丹ミュージアムの講座には、アトリエの使用予定がない時間に自習ができるシステムがあります。

他講座の方と一緒にすることもあるので、前から気になっていた講座についてお話を聞くこともできるかもしれません。

講座期間中に作品が出来上がりそうにない、アトリエにある道具を使いたい、講座前にちょっと作業を進めておきたい……。

そんな希望にお応えします。

※使用可能な設備・道具はご自身が受講している講座内で使用しているもののみです。

※使用にあたっては、講座ごとに注意事項が異なりますので、詳細は受講時に講座アシスタントにご相談ください。

※自習ができない講座もございます。



アトリエ内の様子
日々素敵な作品が生み出されています

主催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体／伊丹市]

市立伊丹ミュージアム

2025年度 秋

実技講座

ご案内

手織基礎 8月28日(木)開始



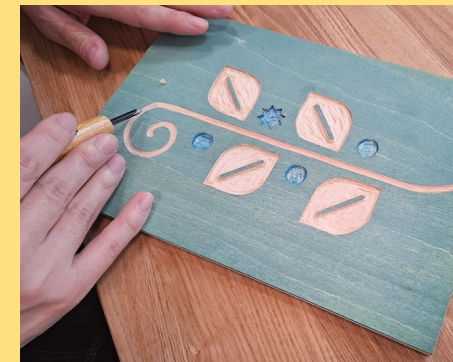
銅版画 9月10日(水)開始



陶芸 8月30日(土)開始



水性木版画 9月25日(木)開始



各講座詳細は中面へ→

I/M 市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum of Art, History and Culture

開館時間：10:00～18:00(入館は17:30まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20

TEL:072-772-5557(直通)

072-772-5959(代表)

FAX:072-772-5558

<https://itami-im.jp/>



阪急伊丹駅より北東へ徒歩約9分 JR伊丹駅より北西へ徒歩約6分
専用駐車場はありません。宮ノ前地区地下駐車場(有料)をご利用ください。

7月20日(日) 10:00～ 電話受付開始

空気があれば受付初日13:00以降、来館でも申し込み可

★1回のお電話で申し込めるのは1名様、もしくは同居のご家族2名様までです。(おひとりて複数講座の申し込みは可能です)

★すべての講座は、申し込み状況等により、やむを得ず中止や延期となる場合がございます。

★最新情報はウェブサイトをご確認ください。

★講座によって受講可能年齢が異なりますので、未成年の方はお問い合わせください。

実技講座のお申し込み・お問い合わせは

TEL: 072-772-5557 市立伊丹ミュージアムへ

受付方法：電話もしくは直接来館(1階総合案内)

受付時間：10:00～18:00

休館日：月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

実技講座についての
最新情報はこちら



手織基礎

手織のきほんの「き」

※初心者、手織経験の浅い方対象

実習と講義を交え、道具の使い方、機^{はた}の準備、基礎織を通して手織^{きそり}の基本を学びます。
2色の糸で織る基本の平織・綾織^{あやおり}が、糸の並びやたてよこの組み合わせなど少しの工夫でいろいろな模様になる色系効果のサンプルを織ってみましょう。工程の資料やサンプル織をファイリングして、いつ見返しても手順を思い出せる織ノートをつくります。
織った布はサンプルとしてファイリングする以外に、メガネケースやポーチ、ミニバッグなどちょっとした小物にも仕立てられます。
初めての方には手織を始めるきっかけに、久しぶりの方や少し経験のある方には曖昧なところの復習として最適な講座です。

日 程 2025年8月28日(木)～9月5日(金) の木・金曜日 全4回

時 間 10:30～16:30(昼休憩を含む)

会 場 アトリエ(1F)

定 員 12名(先着順)

講 師 門田 綾音 染織作家

大阪芸術大学大学院芸術制作研究科修了
主に絣織で作品を制作
2002京展 市長賞受賞 月刊染織α276号掲載
奈良芸術短期大学非常勤講師

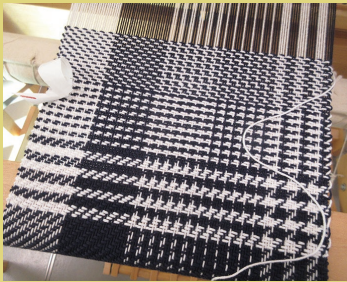
受講料 14,000円

材料費 3,000円程度

持ち物 エプロン、室内履き(スリッパ等)、ハサミ、
まち針など裁縫セット、電卓、筆記用具



これからの織制作に大活躍するノートができあがります。織った布はメガネケースに仕立てました。



2色の糸でさまざまな模様を生み出せる色系効果。



使用織機:ルクルーク(4枚綜統)
おひとり1台織機を使用し、工程を
しっかり学びましょう。道具について
の説明、糸量の計算など細かいこと
にもお答えします。

陶芸

秋の食卓を飾る器をつくる

刷毛目・三島手に挑戦!

白化粧土による刷毛目や三島手などの装飾の技法を使い、サンマを乗せる長皿、
熱燗とっくりなど秋の食を愉しむ器をつくります。
初めての方には、まず湯呑みや小鉢など基本の器づくりから指導いたします。
経験者は講師と相談しながらつくりたいものを形にしていきたいと思います。
全4回の短期講座なので、気軽に土と遊んでください。

※講座内では器の成形のみ行います。釉薬掛け、焼成は講師が行います。釉薬は10種類程度
の見本から選べます。焼き上がり作品のお渡しは講座最終日の約1ヶ月後です。

※作陶は主に手びねりですが、経験者は電動ロクロも使用可能。
(電動ロクロ3台。希望者多数の場合は交代制)

日 程 2025年8月30日(土)～9月20日(土) の土曜日 全4回

時 間 14:00～16:30

会 場 アトリエ(1F)

定 員 16名(先着順) ※最少開講人数8名

講 師 馬川 晴美 陶芸家・昆陽陶房主宰

丹波立杭で修行、その後伊丹市中野に築窯、昆陽陶房を開く
新匠工芸展・朝日陶芸展・朝日現代クラフト展・
伊丹国際クラフト展・日本陶芸展・日本クラフト展に入選
個展多数開催

受講料 8,000円

材料費 土代 1kgにつき1,000円(焼成代込み)

※作品の大きさなどにより異なりますが、土1kgでお茶碗2個程度つくれます。
持ち物 タオル、エプロン、筆記用具、ビニール袋(大・小)、不要なカード類(厚みのあるもの)、
その他お手持ちの陶芸道具があればご持参ください



三島手 講師作品



刷毛目 講師作品



銅版画

(秋)

一版で多様な表現を試みる

初心者も経験者も一緒に、奥深い版画の世界にふれてみませんか。
初心者は製版や刷りについての基礎を習得することから始めます。
経験者は技術の修得ということのみならず、それぞれのコンセプトに沿った方法を探ることをメインに考えていきましょう。
今回のテーマは1版での多様な表現です。版を何枚も用意せずにできる一版多色刷りや
コラージュ等いろいろと紹介していきます。

日 程 2025年9月10日(水)～11月5日(水) の水曜日 全8回

※10/29をのぞく

時 間 10:30～15:00(昼休憩を含む)

会 場 アトリエ(1F)

定 員 16名(先着順) ※最少開講人数8名

講 師 山本 善一郎 版画家

群馬と大阪を中心に数々の展覧会や個展を開催

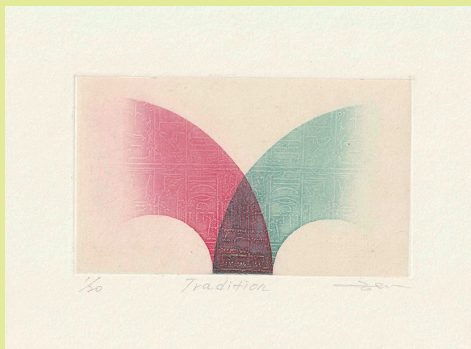
「楽しい」をキーワードに表現方法やスタイルを研究しています

受講料 19,600円

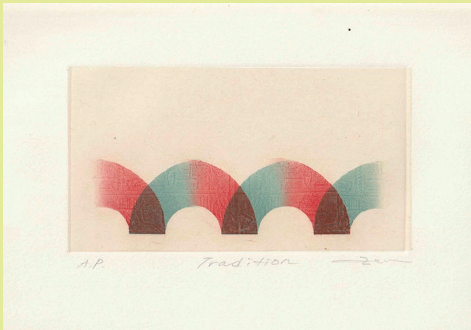
材料費 初受講者 3,500円(銅板、ニードル含む)／経験者 1,500円

その他紙代等別途必要

持ち物 初受講者初回:筆記用具、エプロン、ドローイング用スケッチブック
経験者:上記の持ち物、銅板、ウェス(Tシャツなどのハギレ)、
筆数本、インク、版画用紙、その他個人の制作に必要な道具



一版での多様な表現 講師作品



一版での多様な表現 講師作品

銅板について

経験者で初回に新しく銅板が必要な方は事前にサイズと枚数をお知らせください。

水性木版画

自由制作に挑戦

版木を彫るところから摺るところまで、じっくり楽しむ水性木版画講座です。
経験者は今までに学んだ水性木版画の技法を活かして自由制作に挑戦します。
全8回でひとつの作品に向き合い完成度を上げましょう。
初めての方には講師が下絵を用意しますので、気軽にご参加ください。

日 程 2025年9月25日(木)～11月13日(木) の木曜日 全8回

時 間 14:00～16:30

会 場 アトリエ(1F)

定 員 16名(先着順) ※最少開講人数 5名

講 師 馬川 亜弓 木版画家

2005年 京都精華大学 芸術学部 造形学科 版画専攻卒業

2016年 伊丹ゆかりのクリエイター展「花鳥風月犬」(伊丹市立工芸センター)

受講料 16,000円

材料費 5,000円程度

(版木、摺り用紙代等 追加購入される場合は別途必要)

持ち物 彫刻刀、筆記用具、絵の具セット、エプロン、ぞうきん、新聞紙

★ 作品サイズと下絵について

版木のサイズは22.5cm×30.5cmです。経験者は各自自由に下絵を考えてください。
初心者の下絵は講師がご用意いたします。

★ 彫刻刀と絵の具について

お手持ちの彫刻刀や水彩絵の具があればご持参ください。100円均一の彫刻刀、アクリル絵の具は不可。
講師おすすめの彫刻刀は「パワーグリップ彫刻刀5本組」です。
彫刻刀を購入希望の方はお申し込み時にお知らせください。※3,500円程度 ※左利き用あり
絵の具については初日に講師にご相談ください。



講師制作の参考作品

